



2012年
10月15日(月) No.17
全教石狩札幌
電話 fax011-742-0103
組合メール zenkyo-egao@lagoon.ocn.ne.jp
<http://zen-is.xsrv.jp/>

全教石狩札幌中央委員会

10月6日に行ないました。梶木さんの開会宣言から始まり、各種役員を選出し、中央委員会の成立を確認し、委員長挨拶・来賓の道教組挨拶、そして、議案の提案が行われました。委員長挨拶で、消費税・原発・TPPでも、要求の一点による共闘が大きく広がっていることが強調されました。この間の道教委の教育破壊政策に対して、弁護士会から、憲法違反・不当な調査が行われていると、道教委に対して、弁護士会として勧告が出され、道教委の不当性に対する各種集会での参加者が増えていること、何よりも教師が子ども達のために奮闘し、保護者からの信頼を勝ち得ていることを、ベネッセ・朝日新聞社共同世論調査を基に報告がありました。道教組書記次長の挨拶で、今回の勤務実態をきちんと把握しない勤務実態調査で、5700万円ものお

金を使っている実態が報告され、膨大な時間と金を無駄にして、道教委が、本来の業務に支障を来している実態が分かりました。昼食休憩の後、討論に入りました。職場の様子と闘いでは、学校の先生方が忙しくなる中で、他の先生方と話し合う余裕がなく、分掌のチームだけが慌ただしく動いている状況。公務支援システムの実施で、パソコンの得意な担当の先生が遅くまで残っている実態。その困難の中で、昨年より学年がチームプレイで動いている。全校研を、学年みんなで協力し合ってきている。教師に余裕があり、子ども達が育っている感じがする。等、忙しく様々な困難をかかえる職場の状況とその中で、学年づくり学校づくりを進めている様子が報告されました。いじめ自殺問題についても教育実践報告も含めて、時間を取って話し合いができました。

議案・大会アピールを採択して「あなたが夜明けをつげる子どもたち」を歌い、団結がんばろう！行って終了しました。その後の、燻での食事会に7人の参加で交流しました。

10月の分会活動

学校や分会の状況を考えて、できる事をしましょう。

1 子どもの様子を隣の先生と話し合しましょう。

2 30人学級署名・職場アンケート・全国教育署名をお願いします！

職場の様子や近況

星置養護学校高等部のH26年度稲西高校移転が、9月の道議会で設計費が予算付けされほぼ決定となりました。分校になる予定なので道内初めての、併設高等部・大規模分校？となります。はたしてどんな学校作りが必要なのか？

私としては、そんなことしないで、新設した方が結局効率よい学校運営ができると思うのですが。それと、中央区豊平区あたりに分校でよいので空き校舎活用して受け入れられないのか。札幌市は中央区の子どもたちが片道一時間の通学を強いられているのです。(中川)

流々も5ヶ月になり、人見知りのような感じになり成長しています。大阪の教育情勢を聞くと、どんどん厳しくなっているということをつくづく感じます。全国で力を合わせてやっつけていかなければならないと思います。(安部)

今後の日程

10月17日(水) 書記局会議

18日(木) 札幌フェス実行委員会

20日(土) 街頭教育署名行動 11時から12時まで 大通り4丁目にて
被災者支援子どもクラブ 道民の会学習会

24日(水) 書記局会議 27日(土) 道教組代表者会議

28日(日) 札幌市民フェスタ 31日(水) 書記局会議

11月3・4日 合同教研 7日(水) 書記局会議 9日(金) 道教委賃金確定第1回交渉

14日(水) 書記局会議 16日(金) 道教委賃金確定第2回交渉

17日(土) 被災者支援子どもクラブ 21日(水) 書記局会議

21・22日 賃金確定最終交渉 23日(金) 合同支部会議